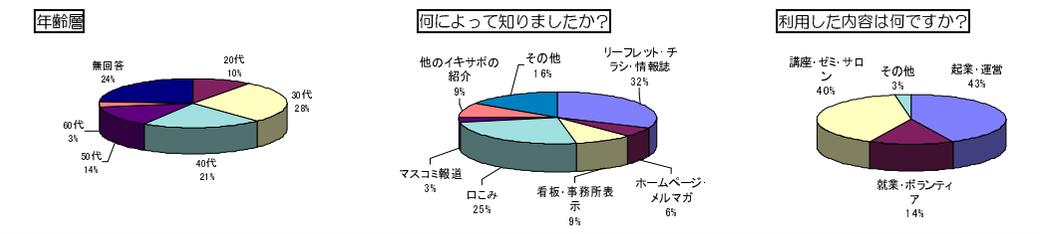


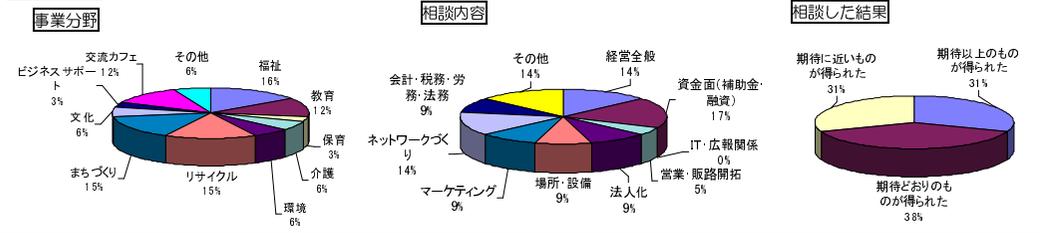
生きサポアンケート

昨年末に全生きがいごとサポートセンター（県下6ヶ所）では、利用者の皆様にアンケートを合同実施いたしました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。以下播磨西での結果をご報告致します。有効回答数 29 票（回収率 22.7%）

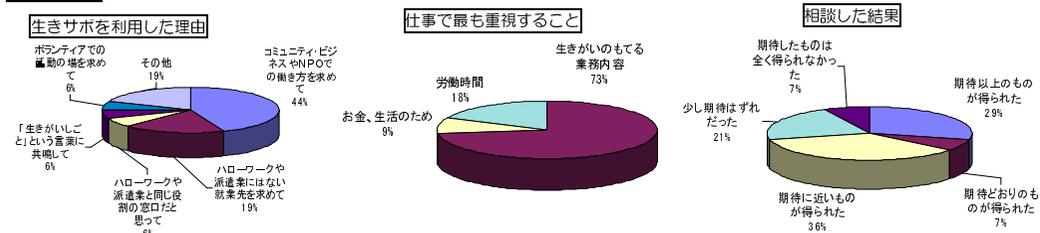
◆利用者さんの状況



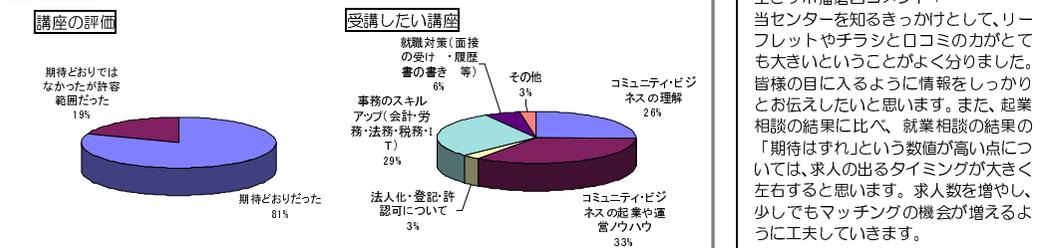
◆起業



◆就業



◆講座



生きサポ播磨西コメント：
当センターを知るきっかけとして、リーフレットやチラシと口コミの力がとても大きいということがよく分かりました。皆様の目に入るように情報をしっかりと伝えたいと思います。また、起業相談の結果に比べ、就業相談の結果の「期待はずれ」という数値が高い点については、求人が出るタイミングが大きく左右すると思います。求人数を増やし、少しでもマッチングの機会が増えるように工夫していきます。

◆自由記述

- ・NPO を立ち上げ活動している人の生の声を聞きたい。
- ・今後も気軽に参加できる少人数制の講座を開催してほしいです。特に助成金関連や、行政との連携について詳しく知りたいです。
- ・今回初めて生きサポの講座に参加させていただきました。私たちの活動に活かしていきたい内容でした。ありがとうございました。
- ・起業家の集まりなどどんどん参加していきたいです。出会いが原動力のような気がします。またこのような機会があれば来たいです。ハローワークに無い職場を探して欲しいです。来年度以降も引き続きご支援をお願いします。
- ・起業したいことはたくさんあります。また求職しておりますが、どんどん情報を FAX で流して欲しい。そちらまで遠方なので時々のお便り感謝しています。

生きがい亭落語サロン

シニア世代元氣推進事業として、7月28日～10月27日まで「生きがい亭落語教室」を開催し、8名の方が参加して、10月27日の「生きがい寄席」を開催するまで上達しました。寄席当日は約50名の方に聴きにきていただき、初舞台を踏んだ皆さんからは、「お客さんに笑ってもらえて良かった」、「緊張感がたまらない」「またやりたい」という感想が出、生きがい作りにつながったようでした。その後、参加者のみなさんの、もっと続けてやりたいという要望により、「生きがい亭落語サロン」を立ち上げ、引き続き桂出丸師匠より指導していただき、「第2回生きがい寄席」開催に向けて稽古を進めることになりました。2月2日には、夫婦感謝の日ウィークイベント「播磨寄席」に3名が、3月15日には「生松寄席」に1名が、桂出丸師匠の前座として出演されました。これからの活躍が楽しみです。



講座開催報告

播磨NPO学院 後期 2月9日（土）13:00～、14:40～

『書類作成のポイント』 コムサロン21 事務局長 有元純
『会計のき・ほ・ん』 コムサロン21 会計担当 後藤かおり

前期の『NPOマネジメント』『SWOT分析&BSC』『地域連携』『課題解決ワークショップ』に引き続き、後期では『書類作成のポイント』『会計のき・ほ・ん』の講座を行いました。書類作成のポイントは事前に助成金申請書を書いてくるという宿題に挑戦してもらい、講座当日、参加者が持ち寄った申請書を審査会形式でチェックし合い、書類作成時のポイントを学びました。会計のき・ほ・んでは、会計の仕組みについて学んだ後、勘定元帳に転記する作業を行い、毎日のお金の動きに対する処理の仕方をグループで教え合いながら進めました。実務的な内容は聞くだけではなく、実際にやってみないと理解が難しいですね。



収支計算書相談会 2月16日（土）13:30～、14:30～、15:30～

講師：税理士 大坪慎一氏

NPO 法人が毎年兵庫県に提出しなければならない収支計算書の作成ポイントについて、税理士より1団体ごとに指導を受けました。団体によって事業内容や不明な点が違うので、専門家に1団体ずつ丁寧に聞いていただけ、団体セミナーでは解決できないことも聞いて、参加団体はすっかりできたようでした。やはりその道のプロに聞くと、疑問点の解決はもちろん、今まで意識していなかった大切なポイントに気付くことができ、次年度への活動に繋がっていくことができますね。



ざ・団塊 2月26日（火）18:00～19:00 第5回目（今年度最終回）

最終回ということで、今年度の振り返りと、これからやってみたいことについて話し合いました。今年度のテーマは「仲間づくりのきっかけの場の提供」ということで、他イベント団体に協力してもらい、団塊の世代の方々の仲間づくりのお手伝いをしながら、団塊世代同士メンバーのつながりを深めて参りました。これからどうするかについての話し合いでは、団塊世代の自立をテーマに、今のうちに知っておくべき知識（例：介護・葬祭・農業・男の料理など）を身につけるためのセミナーを開催したいという案が出ました。また、生きサポ HP 上には、「ざ・団塊」専用ページもできました。更なるメンバーの拡大と中身の充実を目指して頑張っています。

